

none

none

none

© EPODOC / EPO

PN - JP2001236351 A 20010831
AP - JP20000043269 20000221
OPD - 2000-02-21
PR - JP20000043269 20000221
IC - G06F17/30

© WPI / DERWENT

TI - Message output method for multimedia network e.g. internet, involves displaying messages relevant to the character information, based on keywords
AB - JP2001236351 NOVELTY - The keyword in the received character information is detected and compared with stored keywords. Based on the comparison result, the confirmed keyword is designated and displayed as message relevant to the character information.
- DETAILED DESCRIPTION - An INDEPENDENT CLAIM is also included for message output apparatus.
- USE - For displaying messages for received character information in internet, cable TV network, portable telephone network, vehicle information communication system (VICS).
- ADVANTAGE - By displaying the messages automatically, the user information is acquired easily and exactly. Eliminates storage of messages separately, thus reduces cost and improves selection efficiency.
- DESCRIPTION OF DRAWING(S) - The figure shows the block diagram of message output device. (Drawing includes non-English language text).
- (Dwg.1/4)

PN - JP2001236351 A 20010831 DW200162 G06F17/30 009pp
OPD - 2000-02-21
PR - JP20000043269 20000221
PA - (HIGA-N) HIGASHI NIHON DENSHIN DENWA KK
IC - G06F17/30
AN - 2001-554450 [62]

none

none

none

(19)日本国特許庁 (JP)

(12) 公開特許公報 (A)

(11)特許出願公開番号

特開2001-236351

(P2001-236351A)

(43)公開日 平成13年8月31日 (2001.8.31)

(51)Int.Cl.⁷
G 0 6 F 17/30

識別記号

F I
G 0 6 F 15/403
15/40
15/419

テマコード(参考)
3 8 0 E 5 B 0 7 5
3 1 0 C
3 2 0

審査請求 未請求 請求項の数16 OL (全9頁)

(21)出願番号

特願2000-43269(P2000-43269)

(22)出願日

平成12年2月21日 (2000.2.21)

(71)出願人 399040405

東日本電信電話株式会社

東京都新宿区西新宿三丁目19番2号

(72)発明者 関 良明

東京都新宿区西新宿三丁目19番2号 東日本電信電話株式会社内

(72)発明者 西山 茂

東京都新宿区西新宿三丁目19番2号 東日本電信電話株式会社内

(74)代理人 100083806

弁理士 三好 秀和 (外4名)

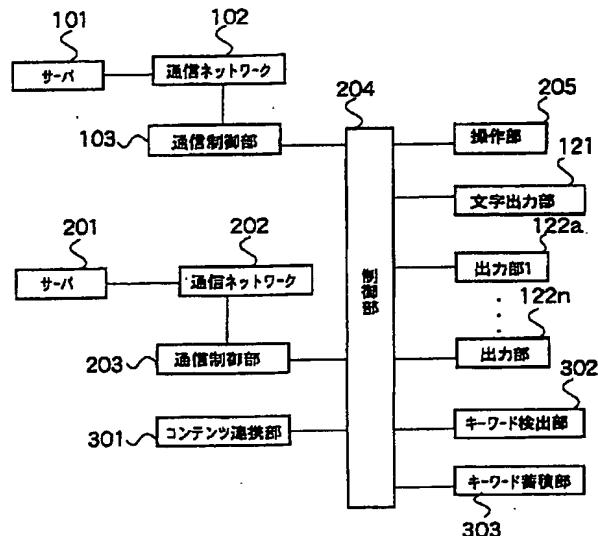
Fターム(参考) 5B075 NK02 NK31 PP03 PP13 PP22
PQ02 PQ05 PQ46 PR08

(54)【発明の名称】 コンテンツ連携方法および装置

(57)【要約】

【課題】 補助的な意味合いや機能的な制限により送信されていた文字情報を関連して利用者に対してより豊かで有用なコンテンツを提示し得るコンテンツ連携方法および装置を提供する。

【解決手段】 キーワードをキーワード蓄積部303に蓄積しておき、通信ネットワーク102から受信した文字情報を文字出力部121に表示し、この文字情報に含まれるキーワードをキーワード検出部302で検出し、この検出したキーワードをキーワード蓄積部303に蓄積されているキーワードと照合し、一致するキーワードを検出した場合、この一致したキーワードをクリッカブル処理して表示し、このクリッカブル処理されたキーワードのうち指定されたキーワードに関連するコンテンツをコンテンツ連携部301から取得して提示する。



【特許請求の範囲】

【請求項1】 通信ネットワークを介して送信される文字情報を受信し、この文字情報に関するコンテンツを提示するコンテンツ連携方法であって、通信ネットワークから受信した文字情報を表示し、この表示された文字情報のうち指定された情報に関するコンテンツを提示することを特徴とするコンテンツ連携方法。

【請求項2】 通信ネットワークを介して送信される文字情報を受信し、この文字情報に関するコンテンツを提示するコンテンツ連携方法であって、通信ネットワークから受信した文字情報に含まれるキーワードを検出し、この検出したキーワードを表示し、この表示されたキーワードのうち指定されたキーワードに関するコンテンツを提示することを特徴とするコンテンツ連携方法。

【請求項3】 通信ネットワークを介して送信される文字情報を受信し、この文字情報に関するコンテンツを提示するコンテンツ連携方法であって、キーワードをキーワード蓄積手段に蓄積しておき、通信ネットワークから受信した文字情報に含まれるキーワードを検出し、この検出したキーワードを前記キーワード蓄積手段に蓄積されているキーワードと照合し、一致するキーワードを検出した場合、前記受信した文字情報中に存在する前記一致したキーワードを指定し得るように表示し、この表示されたキーワードのうち指定されたキーワードに関するコンテンツを取得して提示することを特徴とするコンテンツ連携方法。

【請求項4】 前記キーワード蓄積手段に蓄積されている各キーワードに対する関連情報の名称を各キーワードに対応して関連リストとして関連リスト蓄積手段に蓄積しておき、前記表示されたキーワードのうち指定されたキーワードに対応する関連リストの関連情報名を前記関連リスト蓄積手段から読み出して表示し、この表示された関連リストの関連情報名のうちの指定された関連情報名のコンテンツを提示することを特徴とする請求項3記載のコンテンツ連携方法。

【請求項5】 前記コンテンツの提示処理は、コンテンツ蓄積手段に蓄積されているコンテンツを提示することを特徴とする請求項1乃至4のいずれかに記載のコンテンツ連携方法。

【請求項6】 前記コンテンツの提示処理は、通信ネットワークを介してコンテンツ提供サーバにアクセスし、該コンテンツ提供サーバから該当するコンテンツを取得して提示することを特徴とする請求項1乃至4のいずれかに記載のコンテンツ連携方法。

【請求項7】 前記コンテンツの提示処理は、前記コン

テンツ蓄積手段に取得したいコンテンツがない場合、通信ネットワークを介してコンテンツ提供サーバにアクセスし、該コンテンツ提供サーバから該当するコンテンツを取得して提示することを特徴とする請求項5記載のコンテンツ連携方法。

【請求項8】 前記キーワード蓄積手段は、キーワードの重要度を各キーワードに付与して蓄積しており、前記キーワードの表示処理は、前記重要度に従って指定し得るように表示するキーワードを選別することを特徴とする請求項3または4記載のコンテンツ連携方法。

【請求項9】 通信ネットワークを介して送信される文字情報を受信し、この文字情報に関するコンテンツを提示するコンテンツ連携装置であって、通信ネットワークから受信した文字情報を表示する文字情報表示手段と、この表示された文字情報のうち指定された情報に関するコンテンツを提示するコンテンツ提示手段とを有することを特徴とするコンテンツ連携装置。

【請求項10】 通信ネットワークを介して送信される文字情報を受信し、この文字情報に関するコンテンツを提示するコンテンツ連携装置であって、通信ネットワークから受信した文字情報に含まれるキーワードを検出するキーワード検出手段と、この検出したキーワードを表示する表示手段と、この表示されたキーワードのうち指定されたキーワードに関するコンテンツを提示するコンテンツ提示手段とを有することを特徴とするコンテンツ連携装置。

【請求項11】 通信ネットワークを介して送信される文字情報を受信し、この文字情報に関するコンテンツを提示するコンテンツ連携装置であって、キーワードを蓄積するキーワード蓄積手段と、通信ネットワークから受信した文字情報に含まれるキーワードを検出するキーワード検出手段と、この検出したキーワードを前記キーワード蓄積手段に蓄積されているキーワードと照合し、一致するキーワードを検出した場合、前記受信した文字情報中に存在する前記一致したキーワードを指定し得るように表示するキーワード表示手段と、

この表示されたキーワードのうち指定されたキーワードに関するコンテンツを前記コンテンツ蓄積手段から取得して提示するコンテンツ提示手段とを有することを特徴とするコンテンツ連携装置。

【請求項12】 前記キーワード蓄積手段に蓄積されている各キーワードに対する関連情報の名称を各キーワードに対応して関連リストとして蓄積している関連リスト蓄積手段と、

前記キーワード表示手段で表示されたキーワードのうち指定されたキーワードに対応する関連リストの関連情報名を前記関連リスト蓄積手段から読み出して表示する関連リスト表示手段とを更に有し、

前記コンテンツ提示手段は、前記関連リスト表示手段で表示された関連リストの関連情報名のうちの指定された関連情報名のコンテンツを提示する関連コンテンツ提示手段とを有することを特徴とする請求項1記載のコンテンツ連携装置。

【請求項13】前記コンテンツ提示手段は、コンテンツを蓄積しているコンテンツ蓄積手段を有することを特徴とする請求項9乃至12のいずれかに記載のコンテンツ連携装置。

【請求項14】前記コンテンツ提示手段は、通信ネットワークを介してコンテンツ提供サーバにアクセスし、該コンテンツ提供サーバから該当するコンテンツを取得して提示するコンテンツ取得手段を有することを特徴とする請求項9乃至12のいずれかに記載のコンテンツ連携装置。

【請求項15】前記コンテンツ提示手段は、前記コンテンツ蓄積手段に取得したいコンテンツがない場合、通信ネットワークを介してコンテンツ提供サーバにアクセスし、該コンテンツ提供サーバから該当するコンテンツを取得して提示するコンテンツ取得手段を有することを特徴とする請求項13記載のコンテンツ連携装置。

【請求項16】前記キーワード蓄積手段は、キーワードの重要度を各キーワードに付与して蓄積する重要度付与手段を有し、前記キーワード表示手段は、前記重要度に従って指定し得るように表示するキーワードを選別するキーワード選別手段を有することを特徴とする請求項11または12記載のコンテンツ連携装置。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】本発明は、通信ネットワークを介して送信されてくる文字情報を受信し、この文字情報に関連するコンテンツを提示するコンテンツ連携方法および装置に関し、特に公衆網、インターネット、携帯電話網、ポケットベル網、放送網、CATV、ViCSなどの通信ネットワークに接続されたマルチメディア端末から出力されるテキスト、画像、動画、音などのメディアとリアルタイム送信型か蓄積送信型か等のように時間の異なるコンテンツ間を連携させるコンテンツ連携方法および装置に関する。

【0002】

【従来の技術】従来、例えばテレビの文字多重情報、ラジオの文字多重情報（見えるラジオ）、カーナビゲーションの交通情報（ViCS）、ポケットベルのニュース送信、携帯電話の文字伝送（iモード）などのように、通信ネットワークを介して利用者に送信されてくる情報に文字情報を付与して、利用者の利便性を向上させるサービスが提供されている。

【0003】図4は、このようなサービスを提供する従来の装置の一例の構成を示すブロック図である。同図において、101は文字情報を含む情報を提供するサー

バ、102は公衆網、インターネット、携帯電話網、ポケットベル網、放送網、CATV、ViCS等の通信ネットワーク、103は通信ネットワーク102に接続された利用者端末において通信を制御する通信制御部、105はテンキー、リモコン、キーボード、マウス、マイクなどの利用者の命令を入力する操作部、122a～122nはディスプレイ、スピーカなどの複数の出力部、104は通信制御部103、操作部105、文字出力部121、出力部122a～122nを制御する制御部である。

【0004】このように構成される装置において、サーバ101から送信されてくる情報は、通信ネットワーク102を介して通信制御部103で受信され、制御部104の指示のもとで操作部105から入力される利用者の命令により文字出力部121または出力部122a～122nに出力される。

【0005】

【発明が解決しようとする課題】上述した従来技術では、文字情報は、テレビの文字多重情報やラジオの文字多重情報（見えるラジオ）、カーナビゲーションの交通情報（ViCS）などのように、主となるメディアが別にあり、この補助的な意味合いで文字情報が添付されているに過ぎなかったり、またポケットベルのニュース送信、携帯電話の文字表示（iモード）などでは、端末の機能的な制限により文字情報のみを送信するものであるという問題があり、これらの文字情報に関連して更に豊富で有用な情報を提供したら、利用者の利便性を向上し、更に有益であり、このような有用な情報の提供が要望されている。

【0006】本発明は、上記に鑑みてなされたもので、その目的とするところは、補助的な意味合いや機能的な制限により送信されていた文字情報に関連して利用者に対してより豊かで有用なコンテンツを提供し得るコンテンツ連携方法および装置を提供することにある。

【0007】

【課題を解決するための手段】上記目的を達成するため、請求項1記載の本発明は、通信ネットワークを介して送信されてくる文字情報を受信し、この文字情報に関連するコンテンツを提示するコンテンツ連携方法であって、通信ネットワークから受信した文字情報を表示し、この表示された文字情報のうち指定された情報に関連するコンテンツを提示することを要旨とする。

【0008】請求項1記載の本発明にあっては、通信ネットワークから受信した文字情報を表示し、この表示された文字情報のうち指定された情報に関連するコンテンツを提示するため、利用者は従来の補助的意味合いや機能的制限により送信された文字情報から豊かで有用な情報を容易に取得することができる。

【0009】また、請求項2記載の本発明は、通信ネットワークを介して送信されてくる文字情報を受信し、こ

の文字情報に関連するコンテンツを提示するコンテンツ連携方法であって、通信ネットワークから受信した文字情報に含まれるキーワードを検出し、この検出したキーワードを表示し、この表示されたキーワードのうち指定されたキーワードに関連するコンテンツを提示することを要旨とする。

【0010】請求項2記載の本発明にあっては、通信ネットワークから受信した文字情報に含まれるキーワードを検出して表示し、この表示されたキーワードのうち指定されたキーワードに関連するコンテンツを提示するため、利用者は從来の補助的意味合いや機能的制限により送信された文字情報から豊かで有用な情報を容易に取得することができる。

【0011】更に、請求項3記載の本発明は、通信ネットワークを介して送信されてくる文字情報を受信し、この文字情報に関連するコンテンツを提示するコンテンツ連携方法であって、キーワードをキーワード蓄積手段に蓄積しておき、通信ネットワークから受信した文字情報に含まれるキーワードを検出し、この検出したキーワードを前記キーワード蓄積手段に蓄積されているキーワードと照合し、一致するキーワードを検出した場合、前記受信した文字情報中に存在する前記一致したキーワードを指定し得るように表示し、この表示されたキーワードのうち指定されたキーワードに関連するコンテンツを取得して提示することを要旨とする。

【0012】請求項3記載の本発明にあっては、受信した文字情報に含まれるキーワードをキーワード蓄積手段に蓄積されているキーワードと照合し、一致するキーワードを検出した場合、一致したキーワードを例えばクリッカブル処理の如く指定し得るように表示し、このうち指定されたキーワードに関連するコンテンツを取得して提示するため、利用者は從来の補助的意味合いや機能的制限により送信された文字情報から豊かで有用な情報を容易に取得することができる。

【0013】請求項4記載の本発明は、請求項3記載の発明において、前記キーワード蓄積手段に蓄積されている各キーワードに対する関連情報の名称を各キーワードに対応して関連リストとして関連リスト蓄積手段に蓄積しておき、前記表示されたキーワードのうち指定されたキーワードに対応する関連リストの関連情報名を前記関連リスト蓄積手段から読み出して表示し、この表示された関連リストの関連情報名のうちの指定された関連情報名のコンテンツを提示することを要旨とする。

【0014】請求項4記載の本発明にあっては、各キーワードに対する関連情報の名称を蓄積しておき、指定されたキーワードに対応する関連リストの関連情報名を表示し、この関連リストの関連情報名のうちの指定された関連情報名のコンテンツを提示するため、各キーワードに対してどのような関連情報があるかを知ることができ、この関連情報の中から所望のコンテンツのみを効率

的に取得することができる。

【0015】また、請求項5記載の本発明は、請求項1乃至4のいずれかに記載の発明において、前記コンテンツの提示処理が、コンテンツ蓄積手段に蓄積されているコンテンツを提示することを要旨とする。

【0016】請求項5記載の本発明にあっては、コンテンツ蓄積手段に蓄積されているコンテンツを提示するため、所望のコンテンツを迅速に提示することができる。

【0017】更に、請求項6記載の本発明は、請求項1乃至4のいずれかに記載の発明において、前記コンテンツの提示処理が、通信ネットワークを介してコンテンツ提供サーバにアクセスし、該コンテンツ提供サーバから該当するコンテンツを取得して提示することを要旨とする。

【0018】請求項6記載の本発明にあっては、通信ネットワークを介してコンテンツ提供サーバにアクセスし、該コンテンツ提供サーバから該当するコンテンツを取得して提示するため、コンテンツ蓄積手段を装置内に最初から設ける必要がなく、経済化を図ることができる。

【0019】請求項7記載の本発明は、請求項5記載の発明において、前記コンテンツの提示処理が、前記コンテンツ蓄積手段に取得したいコンテンツがない場合、通信ネットワークを介してコンテンツ提供サーバにアクセスし、該コンテンツ提供サーバから該当するコンテンツを取得して提示することを要旨とする。

【0020】請求項7記載の本発明にあっては、コンテンツ蓄積手段に取得したいコンテンツがない場合、通信ネットワークを介してコンテンツ提供サーバにアクセスし、該コンテンツ提供サーバから該当するコンテンツを取得して提示するため、コンテンツ蓄積手段の蓄積容量を小さくでき、経済化を図ることができる。

【0021】また、請求項8記載の本発明は、請求項3または4記載の発明において、前記キーワード蓄積手段が、キーワードの重要度を各キーワードに付与して蓄積しており、前記キーワードの表示処理は、前記重要度に従って指定し得るように表示するキーワードを選別することを要旨とする。

【0022】請求項8記載の本発明にあっては、キーワードの重要度を各キーワードに付与し、重要度に従って指定し得るように表示するキーワードを選別するため、重要なキーワードのみを選択でき、選択効率を向上することができる。

【0023】更に、請求項9記載の本発明は、通信ネットワークを介して送信されてくる文字情報を受信し、この文字情報に関連するコンテンツを提示するコンテンツ連携装置であって、通信ネットワークから受信した文字情報を表示する文字情報表示手段と、この表示された文字情報のうち指定された情報に関連するコンテンツを提示するコンテンツ提示手段とを有することを要旨とす

る。

【0024】請求項9記載の本発明にあっては、通信ネットワークから受信した文字情報を表示し、この表示された文字情報のうち指定された情報に関連するコンテンツを提示するため、利用者は従来の補助的意味合いや機能的制限により送信された文字情報から豊かで有用な情報を容易に取得することができる。

【0025】請求項10記載の本発明は、通信ネットワークを介して送信されてくる文字情報を受信し、この文字情報に関連するコンテンツを提示するコンテンツ連携装置であって、通信ネットワークから受信した文字情報に含まれるキーワードを検出するキーワード検出手段と、この検出したキーワードを表示する表示手段と、この表示されたキーワードのうち指定されたキーワードに関連するコンテンツを提示するコンテンツ提示手段とを有することを要旨とする。

【0026】請求項10記載の本発明にあっては、通信ネットワークから受信した文字情報に含まれるキーワードを検出して表示し、この表示されたキーワードのうち指定されたキーワードに関連するコンテンツを提示するため、利用者は従来の補助的意味合いや機能的制限により送信された文字情報から豊かで有用な情報を容易に取得することができる。

【0027】また、請求項11記載の本発明は、通信ネットワークを介して送信されてくる文字情報を受信し、この文字情報に関連するコンテンツを提示するコンテンツ連携装置であって、キーワードを蓄積するキーワード蓄積手段と、通信ネットワークから受信した文字情報に含まれるキーワードを検出するキーワード検出手段と、この検出したキーワードを前記キーワード蓄積手段に蓄積されているキーワードと照合し、一致するキーワードを検出した場合、前記受信した文字情報中に存在する前記一致したキーワードを指定し得るように表示するキーワード表示手段と、この表示されたキーワードのうち指定されたキーワードに関連するコンテンツを前記コンテンツ蓄積手段から取得して提示するコンテンツ提示手段とを有することを要旨とする。

【0028】請求項11記載の本発明にあっては、受信した文字情報に含まれるキーワードをキーワード蓄積手段に蓄積されているキーワードと照合し、一致するキーワードを検出した場合、一致したキーワードを例えクリッカブル処理の如く指定し得るように表示し、このうち指定されたキーワードに関連するコンテンツを取得して提示するため、利用者は従来の補助的意味合いや機能的制限により送信された文字情報から豊かで有用な情報を容易に取得することができる。

【0029】更に、請求項12記載の本発明は、請求項11記載の発明において、前記キーワード蓄積手段に蓄積されている各キーワードに対する関連情報の名称を各キーワードに対応して関連リストとして蓄積している関

連リスト蓄積手段と、前記キーワード表示手段で表示されたキーワードのうち指定されたキーワードに対応する関連リストの関連情報名を前記関連リスト蓄積手段から読み出して表示する関連リスト表示手段とを更に有し、前記コンテンツ提示手段は、前記関連リスト表示手段で表示された関連リストの関連情報名のうちの指定された関連情報名のコンテンツを提示する関連コンテンツ提示手段とを有することを要旨とする。

【0030】請求項12記載の本発明にあっては、各キーワードに対する関連情報の名称を蓄積しておき、指定されたキーワードに対応する関連リストの関連情報名を表示し、この関連リストの関連情報名のうちの指定された関連情報名のコンテンツを提示するため、各キーワードに対してどのような関連情報があるかを知ることができ、この関連情報の中から所望のコンテンツのみを効率的に取得することができる。

【0031】請求項13記載の本発明は、請求項9乃至12のいずれかに記載の発明において、前記コンテンツ提示手段が、コンテンツを蓄積しているコンテンツ蓄積手段を有することを要旨とする。

【0032】請求項13記載の本発明にあっては、コンテンツ蓄積手段に蓄積されているコンテンツを提示するため、所望のコンテンツを迅速に提示することができる。

【0033】また、請求項14記載の本発明は、請求項9乃至12のいずれかに記載の発明において、前記コンテンツ提示手段が、通信ネットワークを介してコンテンツ提供サーバにアクセスし、該コンテンツ提供サーバから該当するコンテンツを取得して提示するコンテンツ取得手段を有することを要旨とする。

【0034】請求項14記載の本発明にあっては、通信ネットワークを介してコンテンツ提供サーバにアクセスし、該コンテンツ提供サーバから該当するコンテンツを取得して提示するため、コンテンツ蓄積手段を装置内に最初から設ける必要がなく、経済化を図ることができる。

【0035】更に、請求項15記載の本発明は、請求項13記載の発明において、前記コンテンツ提示手段が、前記コンテンツ蓄積手段に取得したいコンテンツがない場合、通信ネットワークを介してコンテンツ提供サーバにアクセスし、該コンテンツ提供サーバから該当するコンテンツを取得して提示するコンテンツ取得手段を有することを要旨とする。

【0036】請求項15記載の本発明にあっては、コンテンツ蓄積手段に取得したいコンテンツがない場合、通信ネットワークを介してコンテンツ提供サーバにアクセスし、該コンテンツ提供サーバから該当するコンテンツを取得して提示するため、コンテンツ蓄積手段の蓄積容量を小さくでき、経済化を図ることができる。

【0037】請求項16記載の本発明は、請求項11ま

たは12記載の発明において、前記キーワード蓄積手段が、キーワードの重要度を各キーワードに付与して蓄積する重要度付与手段を有し、前記キーワード表示手段は、前記重要度に従って指定し得るように表示するキーワードを選別するキーワード選別手段を有することを要旨とする。

【0038】請求項16記載の本発明にあっては、キーワードの重要度を各キーワードに付与し、重要度に従って指定し得るように表示するキーワードを選別するため、重要なキーワードのみを選択でき、選択効率を向上することができる。

【0039】

【発明の実施の形態】以下、図面を用いて本発明の実施の形態を説明する。図1は、本発明の一実施形態に係るコンテンツ連携方法を実施するコンテンツ連携装置の構成を示すブロック図である。同図に示すコンテンツ連携装置は、図4で示したと同様に通信ネットワーク102を介してサーバ101に接続された通信制御部103を有し、この通信制御部103には全体の動作を制御する制御部204が接続されている。この制御部204には例えばテンキー、リモコン、キーボード、マウス、マイクなどのように利用者の命令を入力する操作部205が接続されるとともに、更に図4で示したと同じ文字出力部121、出力部122a～122nが接続されることに加えて、受信した文字情報からキーワードを検出するキーワード検出部302、検出されたキーワードを分類や重要度／出現頻度別などに蓄積するキーワード蓄積部303が接続されている。

【0040】更に、図1においては、別のサーバ201が通信ネットワーク202および通信制御部203を介して制御部204に接続されるとともに、また制御部204にはキーワードから関連するコンテンツのリストを生成するコンテンツ連携部301が接続されている。

【0041】次に、図2に示す図を参照して、以上のように構成されるコンテンツ連携装置の具体的動作例について説明する。この例は、サーバ101から通信ネットワーク102を介して送信されてくる文字情報を通信制御部103で受信した場合に、この文字情報をトリガとして関連するコンテンツの存在する利用者に示すことができるコンテンツ連携サービスの例である。

【0042】サーバ101から送信される文字情報11を受信すると、この受信した文字情報に対して、予めキーワード蓄積部303にキーワード一覧表13の形式で蓄積されているキーワードを参照して、受信した文字情報の中に存在するキーワードを検出すると、この検出したキーワードに対して15で示すようにクリッカブル処理する。このクリッカブル処理は、文字情報の中に存在するキーワードを例えば太字化して下線を付与し、該キーワードを一瞥して識別し得るように表示する処理であり、図2の15では、一例として宇多田ヒカル、椎名林

檎、赤坂BLITZなどが太字と下線のクリッカブル処理されて表示されている。

【0043】上述したように、受信した文字情報中に存在するキーワードがクリッカブル処理されると、この文字情報は制御部204の制御により操作部205に出力されて表示される。従って、この操作部205には受信した文字情報が表示されるとともに、この表示された文字情報中に存在するキーワードがクリッカブル処理されて表示され、これによりキーワードが一瞥して識別し得るように表示される。

【0044】このように表示された文字情報のうちのクリッカブル処理された部分、すなわちキーワードをクリックすると、このキーワードの関連リスト17が文字出力部121から出力される。そこで、この関連リスト17の中のクリッカブル処理された部分を更にクリックすると、該当する文字情報や静止画、動画、音楽、Webページなどが該当する出力部122a～122nから出力されることになる。

【0045】なお、キーワード蓄積部303に予め蓄積されているキーワードは、自動的または利用者の設定によりその重要度を設定することができ、重要度に応じて文字情報のキーワードに対してクリッカブル処理するか否かのレベルを調整することができる。重要度を自動的に設定する場合には、例えば利用者が参照している文字情報の中にキーワードが出現する頻度を計算して設定することができる。

【0046】次に、図3に示すフローチャートを参照して、図1に示すコンテンツ連携装置の作用について説明する。

【0047】まず、サーバ101から通信ネットワーク102を介して送信されてくる文字情報を通信制御部103で受信すると（ステップS11）、この文字情報に対してキーワード検出部302でキーワードを検出する（ステップS13）。そして、この検出したキーワードをキーワード蓄積部303に予め蓄積されているキーワードと照合し（ステップS15）、合致するキーワードが存在する場合、文字情報中の該当するキーワードにクリッカブル処理を行い（ステップS17）、文字出力部121に出力して表示する（ステップS21）。また、ステップS13におけるキーワードの検出において、新規のキーワードを検出した場合には、このキーワードをキーワード蓄積部303に蓄積する（ステップS19）。

【0048】上述したように、キーワードがクリッカブル処理された文字情報が文字出力部121に表示されると、利用者はこの表示された文字情報を閲覧し、興味のあるキーワードがある場合には、このキーワードに対して操作部205からクリック操作などが行われることになるので、操作部205からの入力があるか否かが判定される（ステップS23）。

【0049】ステップS23の判定において、操作部205からの入力がない場合には、ステップS11に戻って、同じ処理を繰り返し行うが、操作部205からの入力、すなわちクリック処理されたキーワードがクリック操作されて指定されるという操作部205からの出力指示がある場合には、この操作部205から出力指示されたキーワードに対してコンテンツ連携部301で作成された関連リストが文字出力部121または出力部122a～122nから出力される(ステップS25)。

【0050】関連リストが出力されると、この関連リストの中のクリック処理された部分に対して更に操作部205からの入力があるか否かが判定され(ステップS27)、関連リストの中のクリック処理された部分に対して操作部205からクリックされるなどの出力指示がある場合には、この部分に対する関連コンテンツ、すなわち文字情報、静止画、動画、音楽、Webページなどが例えばコンテンツ連携部301から検索され、該当する出力部122a～122nから出力される(ステップS29)。なお、ステップS27の判定において、関連リストの出力に対して操作部205から出力指示などの入力がない場合には、ステップS11に戻って、最初から同じ動作が繰り返される。

【0051】また、ステップS23の判定において、操作部205からの出力指示がなくても、コンテンツ連携装置として文字情報中に表示されたクリック処理されたキーワードの中の所定のもの、例えば画面の最初に表示されているキーワードの関連コンテンツを自動的に出力したり、または画面に表示されているキーワードの関連コンテンツを順次出力するなどのようにコンテンツ連携装置として予め自動的に設定されている場合には、関連コンテンツが逐次自動的に文字出力部121または該当する出力部122a～122nに出力されることになる(ステップS31)。

【0052】なお、上記実施形態では、クリック処理されたキーワードをクリックされて出力指示された場合に、このキーワードに対する関連リストをコンテンツ連携部301で作成しているが、これはコンテンツ連携部301に予めキーワード毎に関連コンテンツのリストを保持しているもよいし、または別途通信制御部203から通信ネットワーク202を介してサーバ201にアクセスし、サーバ201に対してキーワード検索して、その結果を出力するようにしてもよいものである。すなわち、コンテンツはコンテンツ連携部301などのようなコンテンツ蓄積手段に蓄積されていて、このコンテンツ蓄積手段から検索して出力されてもよいし、またはサーバ201などのようなコンテンツ提供サーバに通信ネットワーク202を介してアクセスし、このコンテンツ提供サーバから該当するコンテンツを取得して提示してもよいものである。

【0053】上述したように、本実施形態のコンテンツ

連携装置では、例えば放送型のコンテンツに対して半自動的に関連コンテンツの存在を利用者に知らせることができ、利用者が受動的に関連知識を豊かにすることが期待できるとともに、また利用者が能動的に操作すれば、知識を探求することができる。

【0054】また、マルチメディア機器を連携させたサービスにおいても、文字情報を仲介することにより、その提供するコンテンツの内容に立ち入って関連するコンテンツ間を連携させたサービスを提供することが可能になる。

【0055】

【発明の効果】以上説明したように、本発明によれば、通信ネットワークから受信した文字情報を表示し、この表示された文字情報のうち指定された情報に関連するコンテンツを提示するので、利用者は従来の補助的意味合いや機能的制限により送信された文字情報から豊かで有用な情報を容易に取得することができる。

【0056】また、本発明によれば、通信ネットワークから受信した文字情報に含まれるキーワードを検出して表示し、この表示されたキーワードのうち指定されたキーワードに関連するコンテンツを提示するので、利用者は従来の補助的意味合いや機能的制限により送信された文字情報から豊かで有用な情報を容易に取得することができる。

【0057】更に、本発明によれば、受信した文字情報に含まれるキーワードをキーワード蓄積手段に蓄積されているキーワードと照合し、一致するキーワードを検出した場合、一致したキーワードを例えばクリック処理の如く指定し得るように表示し、このうち指定されたキーワードに関連するコンテンツを取得して提示するので、利用者は従来の補助的意味合いや機能的制限により送信された文字情報から豊かで有用な情報を容易に取得することができる。

【0058】本発明によれば、各キーワードに対する関連情報の名称を蓄積しておき、指定されたキーワードに対応する関連リストの関連情報名を表示し、この関連リストの関連情報名のうちの指定された関連情報名のコンテンツを提示するので、各キーワードに対してどのような関連情報があるかを知ることができ、この関連情報の中から所望のコンテンツのみを効率的に取得することができる。

【0059】また、本発明によれば、コンテンツ蓄積手段に蓄積されているコンテンツを提示するので、所望のコンテンツを迅速に提示することができる。

【0060】更に、本発明によれば、通信ネットワークを介してコンテンツ提供サーバにアクセスし、該コンテンツ提供サーバから該当するコンテンツを取得して提示するので、コンテンツ蓄積手段を装置内に最初から設ける必要がなく、経済化を図ることができる。

【0061】本発明によれば、コンテンツ蓄積手段に取

得したいコンテンツがない場合、通信ネットワークを介してコンテンツ提供サーバにアクセスし、該コンテンツ提供サーバから該当するコンテンツを取得して提示するので、コンテンツ蓄積手段の蓄積容量を小さくでき、経済化を図ることができる。

【0062】また、本発明によれば、キーワードの重要度を各キーワードに付与し、重要度に従って指定し得るよう表示するキーワードを選別するので、重要なキーワードのみを選択でき、選択効率を向上することができる。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の一実施形態に係るコンテンツ連携方法を実施するコンテンツ連携装置の構成を示すブロック図である。

【図2】図1に示すコンテンツ連携装置の具体的動作例を示す説明図である。

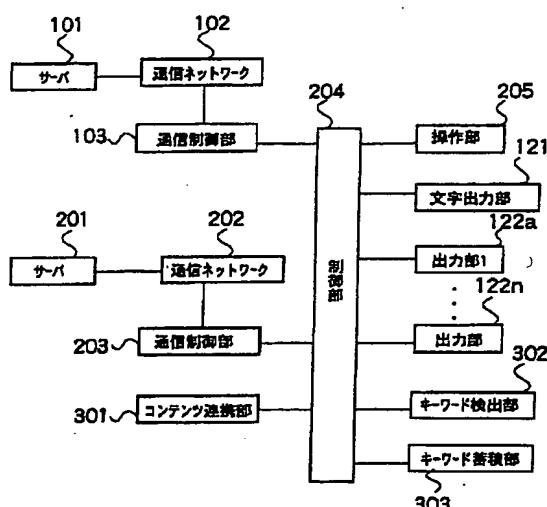
【図3】図1に示すコンテンツ連携装置の作用を示すフローチャートである。

【図4】従来のコンテンツ連携装置の構成を示すブロック図である。

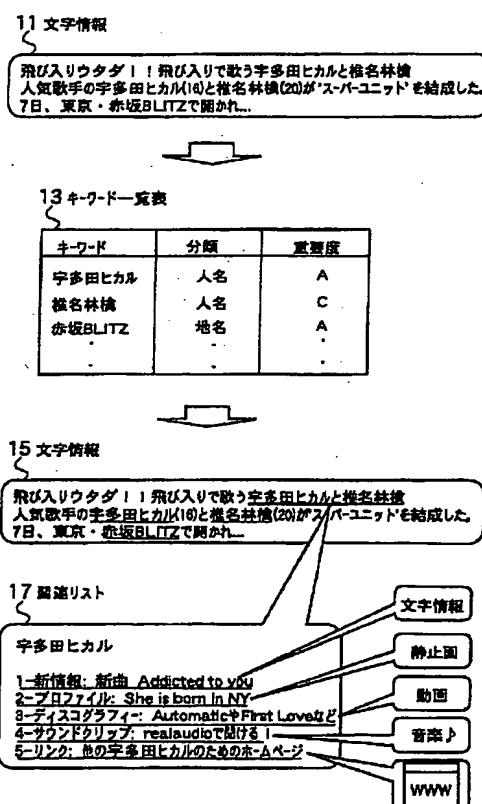
【符号の説明】

- 101, 201 サーバ
- 102, 202 通信ネットワーク
- 103, 203 通信制御部
- 121 文字出力部
- 122a～122n 出力部
- 204 制御部
- 205 操作部
- 301 コンテンツ連携部
- 302 キーワード検出部
- 303 キーワード蓄積部

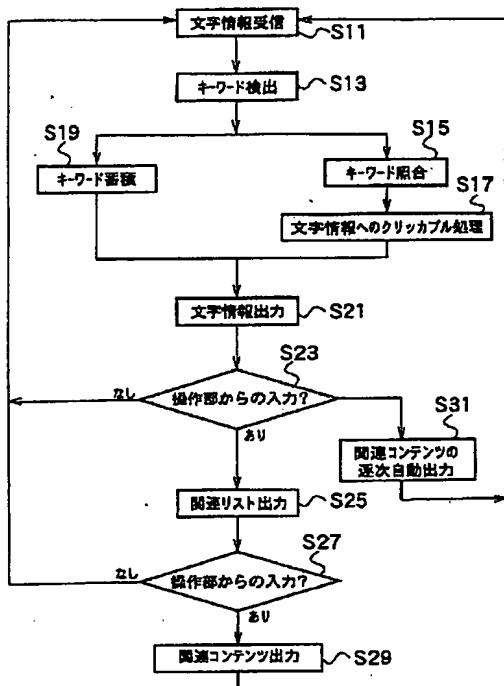
【図1】



【図2】



【図3】



【図4】

